


## 学会成果報告書

学会名	第 51 回日本臨床腎移植学会		
大会長所属	神戸大学大学院医学研究科 腎臓・免疫内科学分野		
大会長氏名	西 慎一		
テーマ	The New Era of Kidney Transplantation: Team-Based Approach		
開催日	平成 30 年 2 月 14 日 (水) ~平成 30 年 2 月 16 日 (金)・3 日間	参加人数	1, 295 名
場所	神戸ファッションマート		
<p>学会サマリー</p> <p>現在の腎移植領域の問題は多岐に亘り、献腎ドナー不足という従来からの難題に加え、レシピエント高齢化、糖尿病・心血管系疾患・感染症をはじめとする内科系合併症の増加という医学的問題の出現、移植外科医やD&amp;Rコーディネーターの不足、臓器移植ネットワークの機能低下など社会医学的問題も出現している。このような課題を克服していくためには、腎臓内科医・小児科医・看護師・薬剤師など様々な職種の方々の協力、また患者さん団体との協調も必要である。これらを踏まえて開催された本学会では、8つのシンポジウム・7つのスポンサードシンポジウムを実施、加えて一般口演演題および演題のポスター討論が行われ、大変活発な議論がなされた。特別講演では、丸山英二先生（慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科）をお招きし、「腎移植と法と倫理」についてご講演頂いた。</p> <p>国内および海外 1 か国（アメリカ）から 1, 295 名の研究者、臨床医の先生にご参加頂き、多様な疾患を対象として、最新の技術進歩と病態解明への貢献、さらに診断および治療技術の向上について、分野横断的に議論が行われ、大きな成果をあげることができた。また、最新の研究内容の情報交換に加えて、研究者及び多職種スタッフ間の有意義な交流がもたれた。</p>			